

## 鉄道地上設備用制御弁式据置鉛蓄電池“FCR形電池”

Valve Regulated Lead-Acid Battery for Ground Equipment for Railway

### 1. 背景

鉄道向け地上用電源である信号通信設備、変電・電力制御用設備には鉛蓄電池などが使用されています。これらの設備の特徴として夜間に計画的に停電となる場合があります。スタンバイ用の鉛蓄電池は放電頻度が高い場合、充放電のバランスがくずれ短寿命になることがあります。この様な用途に最適な制御弁式鉛蓄電池FCR形を開発したので、その概要を紹介します。

### 2. 特長

- ・ 充放電サイクルに強い  
計画停電による運用においても長寿命  
(25℃ 約10年\*)
- ・ デュアルユース対応  
優れた充電特性のため、スタンバイとサイクルの両用途で使用可能
- ・ MSE形蓄電池と互換性  
従来品と互換性があり、置換え可能

※使用環境、使用条件により変動します。



FCR-200 外観図

### FCR形蓄電池の要項表

形式	公称電圧 (V)	10時間率容量 (Ah)	外形寸法 (約mm) (総高さ×幅×長さ)	質量 (約kg)
FCR-50-12	12	50	220×128×363	22.5
FCR-100-6	6	100	220×128×345	22.0
FCR-150	2	150	365×170×106	12.5
FCR-200	2	200	365×170×106	15.5
FCR-300	2	300	365×170×150	22.0
FCR-500	2	500	365×171×241	36.5

(産業機器生産統括部 産業機器技術部)